



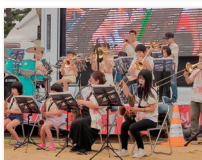
全国研究集会2024 in OKINAWA 第2部

Junior Jazz Orchestra OKINAWA ミニコンサート

全国研究集会2024 in OKINAWAにゲストとして登場する一般社団法人 琉球フィルハーモニックの上原正弘氏。地域での子どもの居場所づくりに音楽分野からアプローチし、2016年10月に立ち上げたのが今回演奏頂く「ジュニアジャズオーケストラおきなわ」です。これまでに延べ約220人の子どもたちが参加し、どんな家庭環境であっても音楽を通して多様な体験をし、心の豊かさや生きる力を育んできました。まさに「多様なアプローチで子どもの未来を地域で支える」実践の形です。プロ講師の指導のもと練習を積み重ねてきた子どもたちの奏でるメロディをぜひお楽しみください。



出演 ジュニアジャズオーケストラおきなわ
協力 一般社団法人 琉球フィルハーモニック
主催 労働者福祉中央協議会



沖縄の味を ご賞味ください!

会場にお越しの皆さまに、資料とともに「ひとくちんすこう」をお配りしています。沖縄県セルフセンターのご紹介で沖縄県糸満市で障がい者の就労や雇用支援のサポート事業を展開する「ワークサポートにしぎき」に製造から梱包までご対応頂きました。琉球王朝時代から続く伝統的な琉球菓子「ちんすこう」をぜひご賞味ください。

※注意事項

「客席」での飲食は固く禁じられておりますので、お持ち帰り頂くか受付ロビーにてお願い致します。



参加者アンケートご協力のお願い

オンラインまたは紙面にて「参加者アンケート」へご協力をお願い致します。内容は同じものとなっておりますので、いずれかの方法でご協力ください。

オンラインで
回答する

右のQRコードを読み取り、
回答を入力して送信して
ください。



紙面で
回答する

本パンフレットに折り込みのアンケート
用紙にご記入の上、お帰りの際に受付
にてご提出ください。

労働者福祉中央協議会
NATIONAL COUNCIL OF WORKERS' WELFARE

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8 中北ビル5F

全国研究集会2024 in OKINAWA

Open up the future

子どもたちの未来のために

地域の挑戦!



2024年
6/7
Fri.

会場 **那覇文化芸術劇場なは一と 大劇場**

開場 **13:30** 開会 **14:30** 終了 **17:50**

Hybrid開催



詳しくは
こちら!

参加方法 「会場での参加」と「YouTube LiveでのWeb参加」からお選びいただけます。
右のQRコードから参加方法をご確認ください。

※会場参加の方は事前申し込みが必要です。また先着順で定員に達し次第締め切りとさせていただきますので予めご了承下さい。

現地から ▶▶ **YouTube Live** で生配信! 全国どこからでもどなたでも、ぜひご視聴ください!

Official Youtube Channel "ろうふくTV" にて配信します <https://www.rofuku.net/> 中央労福協

Open up the future

子どもたちの未来のために

地域の挑戦!

人口減少・少子高齢化が進む現代日本社会、未来を担う子どもたちを社会や地域でいかに育てていくのか、私たちは問われています。

進む都市化やデジタル技術の進展など、時代とともに子どもたちを取り巻く社会環境やライフスタイルは大きく変わり、いま大人である私たちがかつて子どもだった頃とは、遊び方や学び方、抱える悩みや価値観も大きく異なっています。

私たちは、子どもたちが置かれている現状について知り、地域はどのように役割を果たすことができるのか考えていく必要があります。子どもたちが抱える課題は言い換えれば「未来を担う世代」の課題であって、その「未来」はいまを生きる私たちのだれにとっても無関係ではありません。

今回は、自然環境、スポーツ、音楽、文化芸術、フードサービス、子育て支援など、さまざまなアプローチから地域の子どもたちと関わり、「楽しさ」を追求しつつ子どもたちの「居場所」づくりの役割を担っているNPO、民間企業などからゲストをお招きし、新しい発想で事業活動を展開する地域の挑戦に注目します。

プログラム

総合司会 | 松田 淳奈 氏

オープニングセッション

ゲスト | 玉城 デニー 氏 沖縄県知事
仲宗根 哲 氏 公益財団法人沖縄県労働者福祉基金協会 理事長

トークセッション

ファシリテーター | 島村 聡 氏 沖縄大学人文学部福祉文化学科 教授

ゲスト | 石田 孝一 氏 株式会社琉球コラソン ゼネラルマネジャー
上原 正弘 氏 一般社団法人琉球フィルハーモニック 代表理事
宇根 美幸 氏 一般社団法人TAKE-OFF 代表理事
村野 勝子 氏 株式会社オーディフホールディングス 代表取締役社長

コメンテーター | 南部 美智代 労働者福祉中央協議会 事務局長

グラフィックレコーダー | 岩下 紗矢香 氏 (いわし〜)

ゲスト



島村 聡 氏

沖縄大学人文学部
福祉文化学科 教授



石田 孝一 氏

株式会社琉球コラソン
ゼネラルマネジャー



上原 正弘 氏

一般社団法人
琉球フィルハーモニック
代表理事



宇根 美幸 氏

一般社団法人TAKE-OFF
代表理事

市役所での福祉実務経験(障がい者全般、健康福祉計画策定、地域包括支援センターの立ち上げ、地域福祉、ホームレス、生活困窮者対策)の後、2013年から沖縄大学に移り、障害者自立支援制度や福祉コミュニティに関する講義を担当。2016年から沖縄県の子どもの貧困対策に関する調査および研修に携わっている。学外では相談支援専門員や介護支援専門員、子どもの貧困対策支援員、パーソナルサポーター、地域定着支援センターワーカーなど、主に専門職の教育支援を行っている。

1985年大阪府出身。2008年にハンドボール選手として沖縄へ。2012年、沖縄県を本拠地とするハンドボールチームの琉球コラソンへ。2020年にはチームのGMに就任、2021年に選手を引退しGM専任となる。GM就任後は小学生向け大会の開催、環境保全活動「レスポGOMI」のイベント、企業や行政と連携した地域課題解決など幅広く社会貢献活動を展開、「子どもたちの夢になるチームを作る、地域に必要とされる愛されるチームを作る」を念頭に活動している。

那覇市出身、尚美音楽短期大学卒業。1985年20歳で(公財)仙台フィルハーモニー管弦楽団に入団、1997年までホルン奏者を務める。1997年帰沖。1997年~2002年東京ユニバーサルフィルハーモニー管弦楽団首席ホルン奏者を務める。2000年度第35回沖縄タイムス芸術選賞「奨励賞」受賞。現在、一般社団法人 琉球フィルハーモニック代表理事、沖縄県文化芸術振興審議会委員、那覇市文化行政審議会委員副会長。

沖縄県東村出身。約15年間、東村商工会で地域おこしや特産品作りなどに携わり「地域」の魅力発見を体験。その後、ワークスコープにて介護事業所長を担う傍ら地域の課題やニーズから仕事起こし・雇用の創出活動を行う。平成20年度より沖縄県労働協同組合連合会、ファミリーサポートセンター事業・生活困窮事業の相談員・沖縄子供・貧困緊急対策事業に関わり、子どものいる世帯の困りごとが見えごされている原因を考えたとき、支援の受け皿となる地域資源の不足を実感。なければ自分で創ろうと思い平成30年にTAKE-OFFを設立した。TAKE-OFFは「開拓して前に進む」という意味を込めている。



村野 勝子 氏

株式会社オーディフホールディングス
代表取締役社長



南部 美智代

労働者福祉中央協議会
事務局長

2006年、株式会社オーディフに入社、2015年に代表取締役社長に就任。主に学校給食の調理運営の委託業務を柱とし、一日約85,000食を県内で提供。経営理念でもある社会貢献の一環として各自自治体子どもたちへの支援金の寄付を定期的に行い、また3年前から社員の発案で地域の子どもたちに自社調理場の炊飯ラインで炊いたジューシー(沖縄の炊き込みご飯)を1,000食分作り毎年提供している。2016年より浦添市でだこ未来応援協議員として子どもたちへの支援活動にも従事している。

1960年大阪府生まれ、1983年より大阪市役所職員(市民病院、介護施設勤務)、在職中に介護福祉士の資格取得。1994年より大阪市従業員労働組合執行委員、2006年より全日本自治団体労働組合(自治労)現業局長、総合政治政策局長を経て2013年から日本労働組合総連合会(連合)副事務局長。2019年より労働者福祉中央協議会(中央労協)事務局長。リカレントで2012年、明治大学大学院ガバナンス研究科修士課程修了。



松田 淳奈 氏

1983年生まれ、沖縄県読谷村出身。2005年度泡盛の女王。ラジオカーレポーターとして琉球放送との契約を期に、フリーランスとして活動をスタート。ラジオ、テレビでの活動の場を広げ、県の広報番組やJAL機内で放送される番組など、主に地元沖縄でのタレント活動をメインに様々なジャンルの番組で活躍。現在は3人の子育てをしながらフリーアナウンサーとしても式典や講演会の司会、結婚披露宴の司会をするマルチタレントとして活躍中。



岩下 紗矢香 氏 (いわし〜)

グラフィックレコーダー

1991年生まれ。鹿児島県出水市でマナヅルを横目にやんちゃに育つ。愛媛大学でファシリテーションの授業を受けて、誰もが安心して自由に発言できる場づくりに興味を持つ。地域活動に携わる中で、「一人一人がいきいきと話せる場をもっと増やしたい!」という気持ちが生え、7年勤めていた地域協同組合無茶々園を退職。2022年にファシリテーターとして独立。時々グラフィックレコーダーとしても活動中!昨年の夏、人生初めての沖縄旅行へ。オリオンビール(ノンアル)の爽快な味にハマる。一人旅と不器用が好き。